



▲「家の中で危険が潜む可能性が高い場所」に熱心に耳を傾ける参加者

住まいをより安全に
高齢者暮らしの危険防止対策セミナー

1月16日(水)、市民会館で「高齢者暮らしの危険防止対策セミナー」(市主催)を行いました。同セミナーは、平成30年6月にあいおいニッセイ同和損害保険株式会社との間で結んだ地方創生に関する包括連携協定の一環として、全国で高齢者の危機管理について講演を行っている同社の堀江健(つとむ)さんを講師に招き、家庭内で起こる事故の防止策などについて学びました。

交通事故よりも家庭内における死亡事故の方が多い現状や実際に起きた事例を聞いた約20人の参加者は、自らの生活を思い返しなが、身近な事故への対策について考えていました。

1/16

在来生物を守って

登別市民憲章制定50周年記念
平成30年度環境講演会

1月12日(土)、クリンクルセンターで「環境講演会」(市・登別市環境保全市民会議主催)を開催しました。

環境教育に力を入れている特定非営利活動法人いきものいんく代表の加藤康大(かとうやすひろ)さんを講師に招き、外来生物が持ち込まれた経緯や生態系への悪影響などについて話をしてもらいました。登別にも生息している外来生物「オオハンゴンソウ」(キク科)を例に挙げ、「外来生物から在来生物を守るためにも、まずは私たちが正しい知識をもつことが大事」と加藤さんは在来生物の大切さを参加者に訴えかけました。

1/12



▲希少な在来生物「ニホンザリガニ」の特徴について説明する加藤さん(左)

輝く未来を切り拓く

1/13

平成31年登別市成人祭

1月13日(日)、市民会館大ホールで「平成31年登別市成人祭」(同実行委員会・市教育委員会主催)を開催しました。

平成最後の成人祭となる今年は、男性162人、女性168人の計330人が出席。スーツや華やかな振り袖などで身を包んだ新成人は、旧友との再会を喜ぶとともに、それぞれの目標や夢に向けて思いを新たにしました。

式典では、集まった新成人に新たな門出を祝う言葉や積極的に社会参加してほしいという激励の言葉が送られたほか、新成人を代表して木村駿希(きむらしんき)さんと橋浦美優(はしうらみゆ)さんが「一日も早く立派な社会人となるよう仲間と力を合わせ努力していきます」と力強く宣言。両親やお世話になった方への感謝も伝えられました。

また、この日は成人祭に併せて市内企業などによる企業説明会(市・登別商工会議所主催)を大会議室で実施。若年者の人材確保に向けて、8社の企業がパンフレットやパネルなどを展示し、新成人たちに呼び掛けを行いました。



▲「二十歳の誓い」を述べる新成人



▲卒業中学校ごとに分けて行ったクイズゲーム